

長崎県

届出事業所からの「水域への水生生物に対する毒性重み付け排出量」が全国500位以内の市区町村と  
主原因3物質（令和4年度）

県内 順位	市区町 村名	各市区町村での主原因3物質名と毒性重み付け届出排出量(10 <sup>6</sup> L/年)			
		全物質合計	1位物質	2位物質	3位物質
1	諫早市	45,706,164	EPN 45,600,000	直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及び その塩(C:10-14及びその混合物) 46,200	銅水溶性塩(錯塩を除く。) 35,700
2	雲仙市	34,328,450	EPN 34,080,000	ポリ塩化ビフェニル類(PCB) 49,700	銅水溶性塩(錯塩を除く。) 48,110
3	南島原市	9,073,121	EPN 9,024,000	カドミウム及びその化合物 12,100	無機シアン化合物(錯塩及びシアン酸塩 を除く。) 7,144
4	松浦市	418,656	EPN 408,000	銅水溶性塩(錯塩を除く。) 8,330	亜鉛の水溶性化合物 1,096
5	佐世保市	349,193	EPN 240,000	カドミウム及びその化合物 105,600	鉛化合物 2,490
6	長崎市	277,709	銅水溶性塩(錯塩を除く。) 204,000	亜鉛の水溶性化合物 34,779	鉛化合物 22,410